

平成 30 年 9 月 10 日

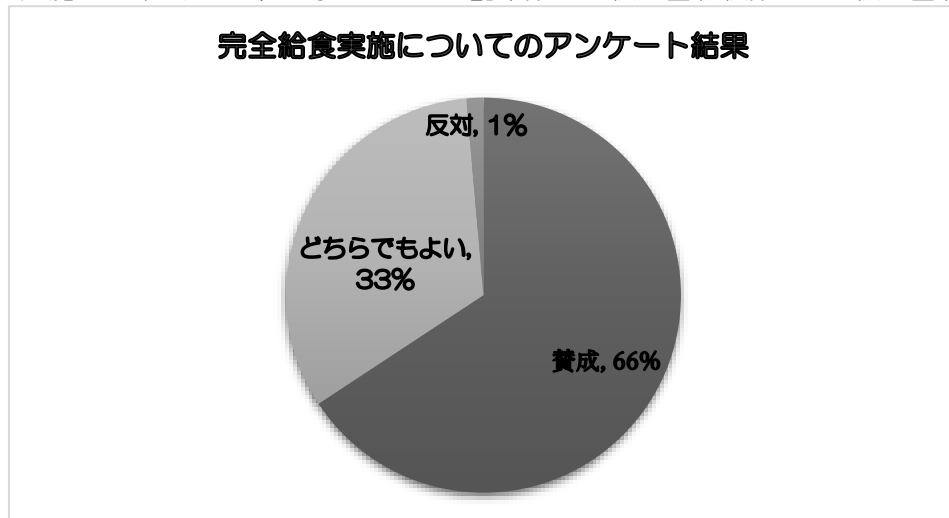
保護者各位

社会福祉法人小松市大和善隣館
幼保連携型認定こども園中海こども園
園長 荒井 早苗

【3.4.5 歳児の完全給食実施についてのアンケートの集計結果報告】

この度は、3.4.5 歳児の完全給食実施についてのアンケートにご協力いただきありがとうございました。アンケート結果の集計がまとまりましたのでご報告します。

アンケート実施日 平成30年8月20日 配布数69枚 回収枚数 61枚 回収率 88%



「賛成」のご意見

- ① 温かいご飯が提供されるのであれば親としてもこれほどまで有難くうれしいことはありません。おいしいものをおいしくいただくことのできる完全給食に賛成です。
- ② 主食を用意して頂けるととても助かります。アンケート結果で完全給食になることを願っています。
- ③ ぜひ温かいご飯を食べさせてあげてほしい。食中毒の観点からも安心できるのでぜひ、導入をお願いします。
- ④ 温かいご飯、ランチルーム、子どもはきっと喜びます。うれしいです。
- ⑤ 来年はもういないので意見するのもどうかと思いますが、もし来年以降もいるとするなら大賛成です。温かいご飯を毎日食べられるのはとても良いと思います。
- ⑥ こども園でお願いできたら（有料でも）助かります。
- ⑦ お金がかかってもこども園でお願いできたら助かります。
- ⑧ 1 か月 1,000 円に難色を示しましたが毎日、異年齢で食事をとれることは子供たちの成長にもよいと思います。
- ⑨ 偏食なのでバランス良くおいしく食べられたらますますいいと思います。
- ⑩ 午前中、たくさん遊び、お昼にランチルームに行って食べる様子を想像するととても微笑ましいです。
- ⑪ 梅雨時期や夏場の主食の心配がなくなるのはとても安心です。ただ、その子によってご飯の量、家庭で調節して持たせています。その配分をしてください。

→もちろん園での給食も一人一人の食事量には丁寧なかかわりをしています。

⑫ 他学年の子どもたちと一緒に食べるのは楽しそうで良い刺激になりよいと思います。ただ、インフルエンザや流行する病気があるとき、毎日同じ部屋で食事をとっていると全クラスに一気に移りそうで心配です。

→病気が流行ってしまったらランチルームでの食事はできません。その時はきちんと対応して各クラスでの食事となります。

⑬ 各お部屋で給食を頂く方がクラスごとにまとまり一人一人が落ち着いた雰囲気でき安心して食べることができる気もします。(たまにお楽しみでランチルームだとワクワクして楽しそうだなと思ったりもします。) 完全給食に関してはとても有り難いことだと思います。

→そうですね。確かにそういうことも考えられますが、新園舎になりランチルームができるという環境のもと食べることを楽しみ、友達と一緒に食事を楽しみあえるようになることを願っています。また、楽しく食事をしながらも食事のマナーなども覚えていけるよう細やかな援助をしていきます。

「どちらでもよい」のご意見

- ① 食事は大切なことですのでしっかり食事ができる環境作りは素晴らしいことだと思います。H31年4月より開始という時期やお金がかかることなど、在園時保護者の意見を優先され相談すればよいと思います。
- ② 子どもは冷たいご飯が好きなので。

「反対」のご意見

- ① お米を作っているので1か月1,000円の主食費は高く感じるため。
→お米だけの値段ではなく、光熱費や人件費など込みの料金として設定してあります。(お米も質の良いお米を使っています。)

アンケート結果により賛成多数で平成31年4月より3.4.5歳児における完全給食を実施させていただきます。保護者の方からの貴重なご意見を真摯に受けとめて子どもたちの大切な食事環境を整えていきたいと思っております。どうぞご理解の程よろしくお願ひいたします。